



↑
島根県警HP
掲載中

交通安全ニュース松江

しじみ通信



6月

運転者は「しっかり・じっくり・みて運転」
歩行者は「しっかり・じっくり・みて横断」

反射材や早めのライト点灯で
「しっかり・じぶんを・みせる」

松江警察署

雨の日の 運転・歩行にご注意を！



いつも以上に
慎重に！



梅雨の時期や突然の雨の日は、交通事故が増える傾向にあります。
「いつもの道だから大丈夫」と思っている、雨の日には違う危険が潜んでいます。

雨の日はなぜ危険？

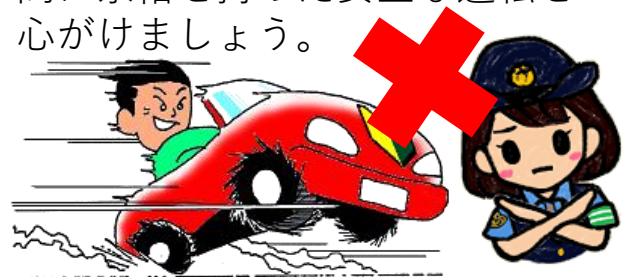
雨が降ると、道路が滑りやすくなります。特に降り始めは、道路上のホコリや油分が浮き出し、とても滑りやすい状態になります。
「ワイパーで視界が狭くなる」、「ブレーキをかけても止まるまでに時間がかかる」など、晴れの日とは違う危険があります。



ドライバーの皆さんへ

スピードは控えめに！

雨の日は、晴れの日より停止距離が長くなります。
「急ブレーキ」、「急ハンドル」は、スリップの原因になりますので、時間に余裕を持った安全な運転を心がけましょう。



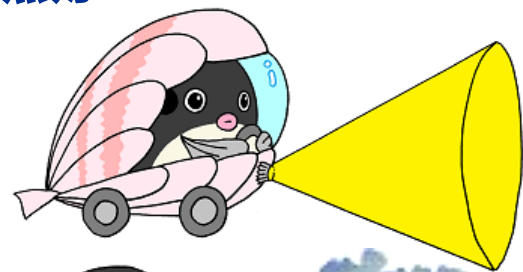
車間距離を空けましょう！

前の車が急停止しても対応できるよう、普段以上に車間距離を空けましょう。



ライトは早めに点灯！

昼間でも、雨の日は周囲は車が見えにくくなります。自分の存在を知らせるためにも、早めのライト点灯をお願いします。



歩行者・自転車の皆さんへ

傘による見えにくさに注意！

傘を差すと周囲が見えにくくなります。道路を横断するときは、「車が止まってくれるだろう」と思わず、必ず安全確認をしましょう。



反射材や明るい色の服を！

雨の日は、ドライバーから歩行者がさらに見えにくくなります。早めの時間帯からの反射材の活用や明るい服装を心がけましょう。

自転車もスピードを控えめに！

雨の日は道路が滑りやすく、転倒する危険があります。スピードを控え、ゆとりを持って走行しましょう。



開星中学校・高等学校を

自転車マナーアップモデル校等に指定しました

開星中学校・高等学校を、自転車の交通マナー・鍵かけ意識の向上を目的とした「自転車マナーアップモデル校・自転車鍵かけ推進モデル校」に指定し、5月12日に指定式を行いました。

指定式では、同校生徒会長の武田快地様より「私たちが率先して交通ルールやマナーを守るとともに、ヘルメット着用を率先して行い、他校の生徒の模範となる事を通じ、自転車の交通事故防止に努めます。」旨宣誓されました。

また、同日朝の登校時間帯には、松江警察署員と生徒代表が校門周辺で自転車利用時のルール遵守や鍵かけを呼びかけました。

自転車は便利な乗り物ですが、使い方を誤れば重大な事故に繋がる可能性があります。地域ぐるみで交通安全意識を高め、安全・安心な交通社会を目指しましょう。



チャイルドシート着用推進モデル園委嘱式
サイクリング・セーフティリーダー
指定式を行いました。

5月19日に、松江市市民活動センターにおいて、チャイルドシート着用推進対策として、松江市内の代表幼稚園、保育園2園を「チャイルドシート着用推進モデル園」に委嘱しました。

また、園児の送迎で自転車を利用する機会が多い幼稚園保護者に対し、他の模範としてヘルメットの着用を積極的に推進していただき、地域全体の交通安全意識の高揚を図ることを目的に、松江市幼稚園・こども園白鳥クラブ連合会を、サイクリング・セーフティリーダーに指定しました。

シートベルトを締めるように、自転車に乗るときはヘルメットをかぶる。その習慣が、命を守ります。自分のため、大切な人のために、ヘルメットを着用しましょう。



悪天候に気をつけよう！！

近年、局地的な大雨や線状降水帯の発生などの異常気象が多く、河川の氾濫、土砂災害に至るケースも少なくありません。

悪天候が予想されるときは、アンダーパスや河川のそばを避けるルートを通行し、危険な場合はすぐに運転を中止しましょう。



交通事故発生状況

令和8年5月末現在（速報値） ※（ ）は前年比

	発生件数	死者数	負傷者数
島根県内	271（0）件	9（+3）人	300（-3）人
松江市内 （高速道路を除く）	106（+1）件	2（+1）人	115（+3）人